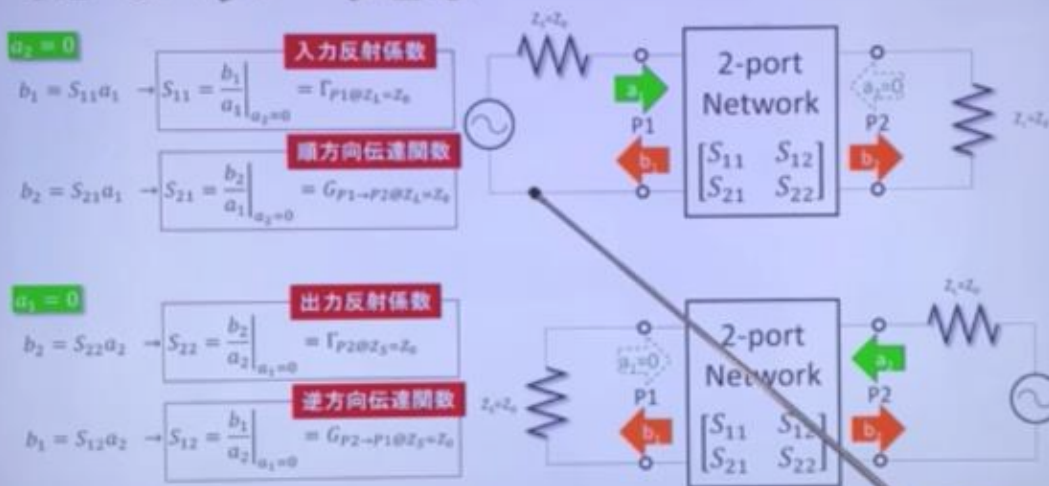


# Mr.Smith作成者 濱田倫一氏が教える 高周波回路設計の基礎講座

新人育成や配置転換での基本教育に最適

## 6.1 Sパラメータとは ...2/2



### <受講料>

50,000円 (税抜き)

### <講義動画時間>

約6時間

### <動画視聴可能な期間>

1ヶ月

講師の濱田 倫一(ハマダ トモカズ)氏  
プロフィール

#### ●業務経歴

無線通信専門メーカーで小型船舶レーダの送受信部と空中線の開発に従事。  
総合電機メーカーで25年間UHF、VHF帯の無線装置の開発に従事。

本講座を申し込まれた方には、シェアウェア版Mr.Smithを無償で進呈いたします。

### ■お問い合わせ先■

株式会社Wave Technology URL : <https://www.wti.jp>

本社 : 〒666-0024 兵庫県川西市久代3丁目13番21号

営業部 : TEL 072-758-2938

Wave Technologyの  
ウェブサイト

WTI社

検索

メールでのお問い合わせ先 : [tech@wti.jp](mailto:tech@wti.jp)

## インピーダンスマッチングの基礎

受講6時間で簡単な整合回路設計ができるようになります！

受講特典：シェアウェア版Mr.Smithを無償進呈

## ＜特長＞

## 『メリット1』 「高周波とは何か」を理解できる

アナログ回路の中でも「高周波回路」が別くりにされる理由と、設計に際してどのような考え方が必要なのかが理解できます。

## 『メリット2』 インピーダンスマッチングに対する理解を深められる

「なぜ、高周波回路ではインピーダンスマッチングが必要なのか」を理解したうえで、スミスチャートのいろいろな使い方とインピーダンスマッチングの基礎から応用まで学びます。

## 『メリット3』 スミスチャートアプリ(Mr.Smith)を用いて簡単な整合回路設計ができるようになる

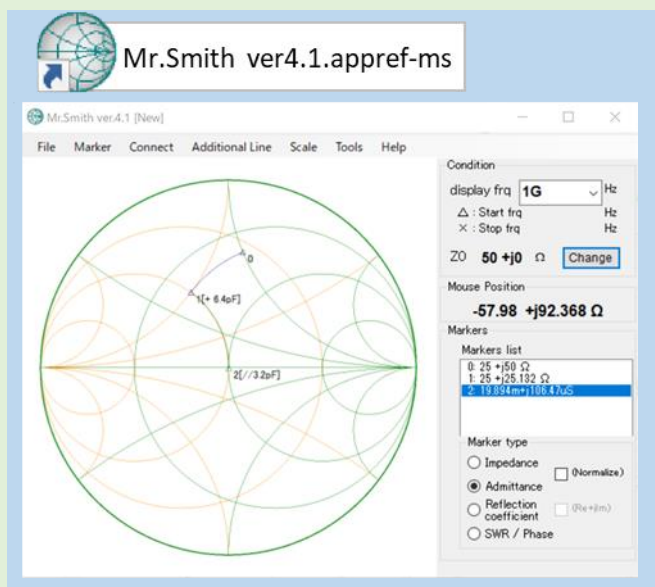
Mr.Smithを使って、トランジスタのSパラメータを50Ω整合する演習を行うことで、高周波増幅器の簡易的な設計について学びます。

## ＜受講対象者＞

- ・ 高周波アナログ回路に興味のある方
- ・ 高周波回路設計を始めた方/始めようとしている方
- ・ 高周波の初心者の方

## ＜プログラム＞

1. 最初に覚えてほしいこと
2. インピーダンスマッチングとは何か
3. 伝送線路とスミスチャート
4. スミスチャートの使い方
5. 伝送線路とインピーダンス
6. Sパラメータとトランジスタ
7. まとめ



## ◆本講座はご自宅でも受講可能なオンデマンド講座です◆

- ✓ 動画を視聴して学ぶ講座です。（演習及び丁寧な解説付きです。）
- ✓ 受講期間であれば、好きな時間帯に繰り返し視聴可能です。
- ✓ 質疑応答に関してはメールで送付いただければ別途講師から回答いたします。

上記以外のオンライン講座に関してご要望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

メールでのお問い合わせ先：tech@wti.jp